

Kinān

確かな未来へ、安心のネットワーク

JA 紀南
JAふれあい広報誌



9
2024
No.257

Kinān
2024
No.257
9



表紙の人 山崎 里奈さん

VEGETABLE
OIL INK 梅干しは環境保護のため、
この冊子は環境配慮のため、
印刷は大豆インキで印刷しています。

★★★★★ 神島屋×JA紀南 ★★★★★

「#みんなの梅弁当2024」 優秀作品 5点を決定

応募総数91作品の中から選考

JA紀南と神島高校の「神島屋」コラボ企画として、SNSのインスタグラムを活用した「#みんなの梅弁当2024」写真コンテストを開き、6月6日から7月5日までの期間中、91作品の応募がありました。見た目、梅の使用量、オリジナリティの観点から神島高校生が審査した結果、優秀作品5点が決定しましたのでご紹介します。



輪になって踊ろう弁当

shibaoneloveさん (岐阜県)

6月末に少し遠めのドライブデートを楽しんだときのお弁当。この時期のデートってお弁当が心配になるので、梅干しいっぱいのお弁当に。彼は梅干しと卵焼きと唐揚げがだいすきなので、めちゃんこもぐもぐ食べてくれました。



梅の花弁当

yuhia983さん (香川県)

暑くなってきてお弁当には梅干し必須の我が家。この日は梅ノリ卵焼き、梅ウインナー、手毬風梅おにぎりとお弁当に。横で見ていた娘が「かわいい〜♡」と目をキラキラさせ褒めてくれました。



金魚弁当 yucham_achamさん (三重県)

赤い金魚は梅干し、オレンジの金魚はミニトマトで♡ 卵焼きはなんとなくクルクルしてみたら食べやすそう。今日も楽しいランチタイムになりますように。



夏はさっぱりそうめん弁当

mayomayobakaumaさん (山口県)

梅、大葉、キュウリのそうめん、するするさっぱり食べれて最高！ 梅干しほっぺの卵焼きにホウレンソウの梅胡麻和えも美味しい！ 梅干しが入ると彩りもきれいです。



梅の花弁当 muscattomomoさん (大阪府)



軽く塩漬けたラディッシュを花びらに見立てて、真ん中に小さめの梅干しを置きました。梅干しを潰して、大葉と豚肉と一緒に巻いたおかず、さっぱりしていておいしい！

JA 紀南 公式ホームページ <https://www.ja-kinan.or.jp/>
Eメールアドレス info@ja-kinan.or.jp
Kinan No.257 2024年9月号 令和6年8月9日発行
● 発行所/紀南農業協同組合 〒646-0027 和歌山県田辺市朝日ヶ丘24-17 ☎0739-23-3450
● 発行人/代表理事 組合長 山本 治夫 ● 編集/経営企画部 ● 印刷所/自治会印刷所(株)

Instagram: UMEPII_MIHAPPI JA紀南公式 Instagram
QR: UMEPII_MIHAPPI JA紀南公式 Instagram
QR: UMEPII_MIHAPPI JA紀南公式 Instagram
JAグループ 梅の魔法 かんたん梅料理 耕そう、大地と地域のmiraい。

| | |
|--------------|----|
| 梅不作の要因と今後の対策 | 4 |
| 1億円原資に梅降雪対策 | 4 |
| 青梅販売反省会 | 6 |
| 女性大学「きらっと」開校 | 7 |
| ちやぐりん野球大会結果 | 13 |

表紙の人



やまごき りな
山崎 里奈さん
(25歳)
田辺市芳養町

大好きな美容はユーチューブを参考に

食品を扱う会社で検品や箱詰めなど、製造業務を担当しています。困っている同僚等がいたらすぐに助けられるよう、目の前の業務に集中しつつも周囲に気を配ることを心がけ、今後も励んでいきたいです。

休日は友人と大阪へ買い物に行ったり、カフェ巡りなどを楽しんでいます。また美容にも興味があり、普段からユーチューブを参考に真似しています。メイクが好きなのもっと深く勉強して、いつか誰かにやってあげたりもしたいです。

男女3人組のユーチューバー「ばんばんざい」の森元流那さんが特に好きで、かわいいのはもちろん、天然なところも魅力です。好みの男性のタイプは、とにかく優しい人です。

撮影日記

盛夏となった7月、田辺市の扇ヶ浜公園で撮影しました。猛暑の中でしたが、容赦なく照り付ける日差しに耐えてくれたモデルさんのおかげで夏らしい一枚に仕上がりました。

もしものときの、頼れる2つの保障。

認知症共済 介護共済

JAの認知症共済・介護共済なら、**高齢期の不安**に備えられます。

くらしの保障、相談するなら

JA共済

自分で自分を介護できない。だから備えが大切になる。

JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>

24481050068

農を耕し、地域を起こす

シリーズ
あぐりびと
《No.121》

農人

田辺市上芳養
(上芳養店管内)
たけもり ひさとし
武森 久寿さん
(61)

J A の万呂加工場でのアルバイト勤務を経た後、農家の長男として親元就農した武森久寿さん。現在は J A 紀南の理事も務める。家業の後継者となった息子も加わり、妻とともに家族3人、武森家が代々受け継いできた梅とミカンを守り続けていく。

「経営移譲まではまだまだ頑張る」と意気込む武森久寿さん

21歳で妻の直子さんと結婚し、今は収穫時など繁忙期を除き、息子の洋平さんとともに家族で農業を支える。梅3畝、ミカン1畝に、自家用米の水稲。梅は J A への生果での出荷と、自家漬けで一次加工し梅干しタルにして販売している。息子に対しては「担い手不足の悩みを聞く中、自分の意志で就農してくれたのはありがたい」と話す。洋平さんは現在、J A 紀南青年部の本部会計も務める。



ミカンと梅を受け継ぎ守る 就農の息子に頼もしさ感じ

梅への改植を進めた。その梅も「南高」の導入が進むまでは、在来種の「茨早生」や「皆平早生」、白梅や紅梅と呼ばれる梅を、木の桶に塩漬けていたという。その在来種だが、今でも「南高」の交配樹として一部残している。

10年ぐらい前から、施肥も化成肥料を含まない100%有機肥料での栽培を始めた。「木も人と一緒、ええもん食べさいたらな」と笑う。

落ち梅の落下の衝撃を和らげるため、石の多い園地ではイタリアンライグラスの草生栽培を取り入れる。地面が見えないほど草が倒伏するため、ネット拾いでクッションの役割を果たす。夏草が伸びるのも防いでくれ、草刈り作業の負担軽減にもつながっている。

梅が3月の降ひよう被害に見舞われた。被害のひどかった園地は自家漬けできず、加工用での出荷を余儀なくされた。

「今年は梅が不作で、ネットを敷かない園地もあったと聞く。そのうえのひよう被害は堪えた」。武森さんも、被害が比較的少なかった園地の梅は塩漬けにし、7月下旬から天日干しを開始したが、被害の品質への影響については「干して選別するまで分からない」という。

一方の柱であるミカンについては、マルチ被覆などによる高品質栽培に努める。「ミカンは息子のほうが詳しいし、『ゆら早生』や『宮川早生』を今後増やしたいみたいや」と頼もしく感じている。老木園の改植も徐々

に進めている。息子の提案で、温州ミカンの浮き皮軽減などを目的に有機酸カルシウム剤の葉面散布を試しており、品質向上の効果を感じている。また今年はハダニの被害も見られないためミカンは上々の出来を予想する。

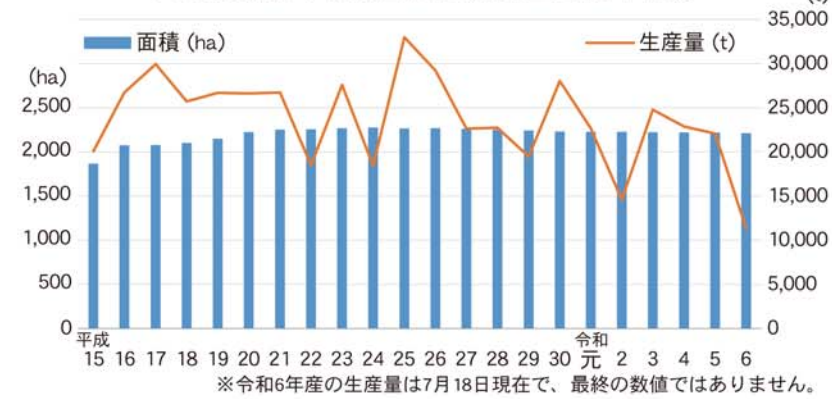
楽しみは、御朱印集めを兼ねた友人夫婦との年1回の旅行だ。孫の天音(あまね)ちゃんの成長にも目が離せない。65歳の年金受給を機に経営移譲を考えている。それまではまだまだ現役続行、力の宿った瞳でほほ笑む。(文・写真 宮本輝華)

早期開花で不完全花が発生

短期的には夏季剪定や摘心を

令和6年産の梅は、暖冬による早期開花の影響で不完全花が発生し、平年に比べると着果量が大幅に少なく、加えて長期間にわたって生理落果が続いた園地もあった。収穫前から勢いの強い徒長枝の発生も多く見られた。JA紀南では、県うめ研究所と振興局、JA紀州とともに、不作となったと考えられる要因を整理し今後の対策をまとめた。(指導部)

J A紀南管内の梅生産面積と生産量の推移



■ 不作の要因

- ① 不完全花の発生
梅の花芽は、暖冬になるほど開花が早くなり、極端な早期開花の状況では「めしへの発達が不十分」な不完全花の発生率が高くなる。また、不完全花は花粉の発芽率も低い場合がある。
- ② 生理落果の発生
早い開花に対して発芽展葉は遅い傾向だったため、貯蔵養分からの切り替えがスムーズにいかず、着果した果実を養うことができずに生理落果の発生が助長された。



内定した樹冠内部に光が不足し、徒長枝の発生が多くなる。夏剪定や摘心により、樹冠内部の採光を良くし、結果を充実させる。夏剪定の確実な取り組む。

■ 短期的対策

- ① 夏季剪定(7~8月)
今年度は強い新梢が多く発生しており樹冠内部に光が入りにくい状況である。樹冠内部の採光を良くし、結果を充実させるため、夏剪定を行い、次年度の結果層の確保に取り組む。
- ② かん水(7~9月)
強い乾燥は樹体の光合成能力を低下させ貯蔵養分の蓄えに影響を及ぼす。特に8月のはかん水の頻度を高め、乾燥時に1樹当たり100リットル程度かん水する。
- ③ 施肥管理(元肥9月~10月)
元肥は花芽の充実と貯蔵養分の蓄えの役割があり、貯蔵養分を豊富にしておけば、充実した花を咲かせることができる。施肥量を減らした木が冬季の高温に遭遇すると、通常の施肥を行

■ 中期的対策

- ① 改植
翌年以降の結果層増加対策として摘心処理を行う。枝の背部から発生した新梢を、1回目は4月中下旬、2回目は5月中下旬に摘心処理することにより、安定した結果層の確保が可能となり、処理した次年度の着果量の増加が見込める。

■ 長期的対策

- ② 受粉樹の植栽
主品種(南高)に対する受粉樹の目安は2割だが、北向き等条件が悪い場合は2割以上に増やし、種類も1品種とせず複数品種導入する。また、受粉樹を主品種と隣接するように植栽する。
- ③ 防風対策
ミツバチの活動を促すため、防風樹(サングジュ、ウバメガシ、マキ等)や防風ネットを設置する。防風設備はかような病対策としても効果的である。

1億円原資に梅雹被害支援

生梅と梅干しの出荷に助成

令和6年産の梅のひょう被害を受け、JA紀南は6月の通常総代会で決定した1億円の積立金を原資にし

今年産の梅は、過去に経験のない不作に加え、降ひょうで栽培面積の9割が被害を受け、被害額は約12億6千万円にのぼる。減収や生産維持を支

援するため、JAでは令和5年度決算の剰余金処分の中で支援金の積立てを決定し、具体的内容は理事会で協議・決定する運びとした。

決定したのは「令和6年産梅雹被害支援対策実施要領」。助成対象はJAに出荷した生梅と梅干しタルの2つ。生梅には7500万円を充て、1kg当たり15円

(税込)を上限に9月末までに助成。梅干しタルには2500万円を充て、6年産の生梅を原料とした梅干しタルについて1タル(10kg換算)当たり300円(税

込み)を上限に、引取数量に応じて令和7年1月と6月に分けて助成する。JAは生産販売委員会・梅部会・梅干し分科会などの組織を通じて今回の対策支

援を周知。「大幅な収量減とひょう被害で農家は疲弊している。基幹作物の梅栽培を持続可能なものにし、経営の安定化に少しでも寄与したい」としている。

きずな

常勤役員連載



常勤監事 山本 将史

食料・農業・農村基本法の改正
新型コロナウイルス感染症の拡大とロシアのウクライナ侵攻により、食料、肥料、原油などの国際価格が高騰しました。日本は多くの原材料や穀物などを輸入で賄っているため、食料価格や肥料・燃油などの生産資材価格が上昇し、消費生活や農業生産に大きな影響がありました。国際社会には危機感が広がり、食料安全保障が重要なテーマになってい

まっています。
う明記しています。
加えて6月に閣議決定された経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)では「コスト指標作成等の協議を進め、食料の合理的な価格形成の制度化をめざす」としています。
このことは生産コストの価格転嫁が難しい農産物にとつては絶対の機会です。骨太の方針に掲げるコスト指標づくりや価格に対する消費者の理解促進に向け、JA組織が積極的に関わっていくことが大事だと思っています。

エンゲル係数が上昇
学生の時(中学生だったか)、授業で「エンゲル係数」を習いました。その後、頭の片隅にもなかつたのですが、近頃よく耳にします。どんな指標だったのか少し調べてみました。ドイツの統計学者エンゲルが提唱したもので、一世帯の消費支出のなかに占める食費の割合を指します。
人間が生きるために必要な食料の量は基本的に変わらないことから、収入が増えるほど消費支出に占める食費の割合は低くなるというのが「エンゲルの法則」だそう。逆に言うと収入が減ればエンゲル係数は高くなります。(そういえば、エンゲル係数が低くなるほど豊かだと教えられました)

戦後ほぼ一貫して低下してきたエンゲル係数が近年上昇に転じていますが、コロナ禍を経て2023年には27.8%まで上昇しています。(ちなみに60年前

は38.7%、30年前は24.3%でした)
「中食・外食当たり前」といった食生活の変化や日本社会の高齢化など要因はさまざまあるようですが、やはり食料品の値上げの影響が大きいと思います。生活実感として、所得や消費の水準があまり変わらない一方で、「食料品が高い」ことが家計を圧迫している印象があります。
日本銀行がめざす「賃金と物価の好循環」が実現すれば、モノやサービスの価格の値上げの影響は小さくなるかもしれません。食料は「別物」です。品不足で高値になったとき、手に入らなければそれで済むものではありません。食料の国内生産力の拡大は死活的に重要です。
世界の人口は2022年に80億人を超え、2050年には97億人になると予想されています。人口が増えればより多くの食料が必要になりますが、食料の6割以上を海外に頼る日本は、否応なく食料争奪戦に巻き込まれることになりそうです。
食料の安定供給のために、まずは農産物の適正な価格形成の仕組みづくりなど農業が持続できる環境づくりに力を尽くさねば、と思っています。

こうした食料事情を踏まえて改正された食料・農業・農村基本法は、食料の価格形成をめぐり、農業者、食品事業者だけでなく消費者も含めた「食料システムの関係者」で「持続的な供給に要する合理的な費用」を考慮するよ

うなまえは「や」や「おらあ、やつぱりヤンマーがええな」のCMが懐かしい。ヤンマー坊は天気予報をきっかけに1959年に誕生し、時代の変化に合わせてその姿を変えながらテレビを通じて

元気に遊ぶ姿をみせてきました。そして今年「心を動かす未来を動かす」キャラクターとして9代目になりリニューアルしたそうです。(ちなみにヤンマー坊は双子の兄弟で、ヤン坊が兄、マ坊が弟です)

た支援対策の内容を7月22日の理事会で決定した。
去に経験のない不作に加え、降ひょうで栽培面積の9割が被害を受け、被害額は約12億6千万円にのぼる。減収や生産維持を支

不作・ひよう被害対応に謝意

重点市場と6年産青梅販売反省会

JA紀南は7月25日、田辺市秋津町の中央営農経済センターで、令和6年産の青梅販売反省会と次年度対策会議を開いた。不作とひよう被害を受けて、市場からは、バイヤーを連れて積極的に産地に来訪し、小売側の理解を得たとの報告があった。産地に対しては、豊凶格差を無くす生産面の改善に一層の努力が必要との要望があった。

会議には重点出荷市場7社と、JA役員、生販・梅部会役員、JA和歌山県農など計47人が出席した。JAから今年産の青梅販売について、市場販売量は1422トでJA紀南史上最少、1.0kg当たりの市場販売価格は852円で過去最高だったと報告した。主力の「南高」出荷量は計画比7割の1277ト、小梅、「古城」は大幅な計画割れ、ひよう被害果への対応に市場に対して感謝の意を伝えた。出荷数量減となったこと

について市場は「安価設定の量販店等には納品できず、梅が並ぶ店と無い店に二極化した」と課題を提起。次年度に向けては「今年のようなひよう被害で、『品質が落ちて安ければよい』と仮に消費者が思ったら、産地と市場が積み上げてきた形が崩れてしまう。高品質栽培には手を抜かないでほしい」と要望があった。販売促進面でJAは、梅宣伝隊の店頭活動や、漬け梅講習会の開催、各種メディアを活用してのPRを紹介。スタンドパウチ袋を使った梅シロップ作りの提案については、市場から「簡単で、若い世代にすすめやすい」と好評の声が聞かれた。意見交換の総括として市場は「これからは良い物を作り、選別をきっちりして出荷する時代



熊野古道歩きの各拠点で配布中の紀州梅干し(JR紀伊田辺駅舎内)

だ。当地の梅が世界農業遺産であると胡坐をかいていれば産地は衰退する。より一層品質を上げ安定生産する努力が必要だ」と産地に檄を飛ばした。

世界遺産20周年で梅干し古道歩き客らに無料配布

JA紀南と田辺市でつくる紀州田辺うめ振興協議会は7月から8月にかけて、古道歩きの観光客などに梅干しを無料配布している。世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録20周年を記念した取り組みで、手軽に塩分を補給できる食材として梅干しをPRするのが目的。個包装した塩分7%の梅干しを8千個用意した。



女性大学「きらっと」開校

第13期は15人が受講

初回は梅料理教室

JA紀南は7月12日、中央営農経済センターで第13期女性大学「きらっと」を開校した。今期の受講生は15人。第1回講座として梅料理作りを行った。

開講式で山本治夫組合長は「仲間づくりや学びの場として参加いただき、JAや農業についての理解も深めてほしい」とあいさつ。受講生は女性大学に入ったきっかけについて「知人から楽しいと聞いていたので興

味を持った」梅料理を学びたいと思ったから「友達づくりができれば」など様々な理由を述べた。開校式の後、JA紀南インスタグラム「梅の魔法」に掲載している、梅しそさきみのはさみ焼き、梅スイート、チリソースの生春巻き、梅おほかのじゃがいもガレット、万能！うめツナの4品に挑戦。「調味料は梅干しだけなのにこんなに美味しい！」と梅干しの魅力を感じていた。

味を持った「梅料理を学びたいと思ったから」

免疫力アップに向けて

初の健康運動教室開く

上富田地区で16人参加

JA紀南は7月24日、上富田地区の動脈硬化測定に参加者ら16人を対象に、富田川営農経済センターで健康運動教室を開いた。生活習慣の改善・予防が目的で、月1回3カ月コースの開催により、適度な運動を通して免疫力の維持向上をはか



1時間程度の運動をこなす参加者

って体調を整えていく。講師はパーソナルトレーナーであり認知症ケア指導管理士の田邊雅司氏。参加者らはまずInbody測定で、体脂肪率や部位別筋肉量、基礎代謝量など普段では計測できない測定と握力測定を行い、体の状態を知ることから始めた。その後、田邊氏から「免疫力アップ」について講義を受け、一時間程度体操を行い、じんわり汗ばむほど体を動かした。参加者からは「結構きつかったけどいい運動になった。また次回も参加したい」と話した。



祈禱殿で行った紀州梅干しの奉納

JA紀南は7月9日、兵庫県西宮市の西宮神社で恒例の紀州梅干し奉納神事を行った。山本治夫組合長をはじめ、特産物

梅の豊穰願い西宮神社で奉納神事

PRの宮本李菜さん、紀州田辺うめ振興協議会の職員らが参列し、梅の豊穰を祈願した。西宮神社とは、平成23年の「うめつぴ・みかっぴのテーマソング」の制作が縁で交流を開始。毎年「夏の十日えびす」に梅の奉納を行っている。9日、10日には「あらえびす夜まつり」があり、JAは梅干しやドライフルーツなどを販売した。白干し梅とはちみつ梅が特に人気で完売した。

配布場所は、JR紀伊田辺駅舎内に併設の市観光センターや中辺路町の熊野古道館、本宮町の世界遺産熊野本宮館など4カ所。「熱中症に梅干しを！」と書いたチラシで、熱中症予防には水分とともに、塩分やクエン酸、ミネラル類の含まれた梅干しの効果が期待できるとアピールしている。

熊野古道歩きのため訪れる外国人旅行者も急

理事会だより

第6回(令和6年7月22日)

【協議事項】

- 議案第63号 令和5年度ディスクロージャー誌の発行について
- 議案第64号 コンプライアンスマニュアルの改正について
- 議案第65号 2者要請検査指摘事項に対する改善状況等の報告について
- 議案第66号 県JA合併に伴う東支所の名称変更について
- 議案第67号 系統外新規取引先の承認について
- 議案第68号 組合員出資口数減少の承認について
- 議案第69号 令和6年産梅降雹被害支援対策実施要領の制定について
- 議案第70~71号 利益相反取引の承認について

増しているといい、市観光センターの担当者は「英語版の案内を見て梅干しを手にとる外国人もよく見られる」と話していた。

JAの食・農出前授業



職員の問題に手を上げる児童

稲刈りまでの作業などを講義

すさみ支所×周参見小

JA紀南すさみ支所は7月18日、周参見小学校4年生15人に稲作について職員が講義した。5月24日に行った田植え体験以降の稲の生育状況と、9月4日に予定している稲刈りまでに行う防除や水の管理などの作業について、稲葉睦典支所長が動画と写真を使って説明した。



梅ジュース作りを説明する梅田店長

梅の歴史や流通を解説

紀菜柑×上秋津中

地元特産の梅について学んでもらおうと、JA紀南ファーマーズマーケット紀菜柑の梅田佳史店長が7月10日、田辺市の上秋津中学校で出前授業を行った。1年生31人に梅の栽培の歴史や流通経路を講義し、生徒自身にも梅ジュース作りを体験してもらった。



冷凍梅でジュースを作る生徒

梅干し食べ比べやジュース作り

白浜支所×白浜中

JA紀南白浜支所は6月28日、JA共済の協力のもと、白浜中学校2年生34人に梅についての出前授業を行った。はちみつ梅と白干し梅の食べ比べや梅ジュース作りを体験してもらい、梅干しは白ご飯と一緒に試食。梅ジュースの牛乳割が「ヨーグルトみたい」と好評だった。



かんきつ

◆仕上げ摘果・樹上選果

9月から収穫が始まる極早生ミカンは、樹上選果でS・Lの果実に仕上げる。極小果・極大果・日焼け果などを摘果する。

早生ミカンの着果は、園や木によりバラツキが大きい。今年春先からのカメムシの訪花加害等による落果や傷果も散見されるため、後期摘果に重点をおく生産者も多い。着果の多い木では、フトコ口やスソ部分の極小果を中心に、極大果・傷果・日焼け果等を摘果する。着果が少ない木では秋芽が発生しにくくなる10月以降まで仕上げ摘果を遅らせる。最終葉果比30前後を目安とし、摘果を行う。

中晩柑類の仕上げ摘果は、腰高果・傷果・小玉果・日焼け果等を取り除き、大玉果生産に取り組む。

◆浮皮軽減対策

果実は着色期になると果肉の成長はほとんど停止するが、果皮は生長可能な状態にある。この時期に温雨などの高温・多湿条件に遭遇すると浮皮を助長するため、収穫の遅い早生の完着・木熟みかんでは注意が必要だ。

浮皮軽減対策として、水溶性カルシウムを散布し果皮の強化に努める。セルバイン(300倍)を8月下旬から20〜30日間隔で2〜3回散布する。また、果実の蚩尻期のフィガロン乳剤3000倍の散布(ただし、収穫7日前までに2回散布・使用回数はのべ4回以内)も効果的である。

ジベレリン液剤とジャスマメートの混用処理は、早生ミカンでは9月上旬までに処理することが望ましい。ジベレリン処理は浮皮軽減効果が高いが、着色遅延をとまなう可能性があるため、日陰園など遅場園地での使用は留意が必要である。年明け以降の収穫では着色遅延はほとんどなくなるが、使用の際は収穫時期等を考慮し、不明な点は営農経済指導担当者までお問い合わせください。

◆病害虫防除

近年、発生が多い傾向にある。8〜9月に降雨が多いと後期感染病斑が多くなるため、ナティーポフロアブル(1500倍・前日まで・3回以内)を散布する。

◆極早生ミカンの秋肥

極早生ミカンは9月下旬から秋肥の施用時期となる。施用量は10㎡当たり、完熟みかん配合を240㏄、または粒状柑橘配合を200㏄。いずれもアツミン60㏄と併用する。施用は2回に分けて、1

○褐色腐敗病

病原菌は疫病菌で土壤中に生存しており、成熟期に台風や集中豪雨等で多発することがある。強風雨前にランマンフロアブル(2000倍・前日まで・3回以内)、またはレーバスフロアブル(2000倍・前日まで・3回以内)を散布する。発生が見られたら早急に散布する。

○カメムシ

温州ミカンへの加害が発生しやすい時期であるため注意が必要である。防除薬剤はスタークツァアオカメムシ顆粒水溶液(2000倍・前日まで・3回以内)であるが、殺虫剤の使用回数に注意し薬剤選択をする。(写真1)



温州ミカンへの加害が発生しやすい時期であるため注意が必要である。防除薬剤はスタークツァアオカメムシ顆粒水溶液(2000倍・前日まで・3回以内)であるが、殺虫剤の使用回数に注意し薬剤選択をする。(写真1)

落葉果樹

◆梅の病害虫防除

○ケムシ類

9月〜10月頃が発生時期となり、多発すると葉の食害により樹勢が低下する。発生が見られたら初期防除に努める。防除薬剤はマブリック水和剤20(4000倍・1日前まで・2回以内)、またはフエニックスフロアブル(4000倍・前日まで・2回以内)を散布する。

◆梅の元肥の施用

元肥は貯蔵養分の蓄積と花芽の充実を目的に行う。9月の気温・地温が高いうちに施用し吸収させることが重要だ。10㎡当たりFTE入り梅すももペレットを100㏄、または絆ペレットを80㏄施用する。低地力園では10㎡当たりなたね粕200㏄、またはケイフン300㏄を施用する。(芳養谷支所営農経済・左向政輝)

水稲

◆刈り取り

刈り取り時期は地域や品種、天候によって異なるが、穂に緑色粉が10〜15%残っている頃が適期となる。刈り遅れには注意し、天候や生産面積を考慮しながら早めに刈り取りを開始する。

◆収穫後の管理

キシュウスズメノヒエ等の多年生雑草が繁茂した水田では、耕耘前にタッチダウニIQ等の除草剤を茎葉散布する。(写真2)



(営農指導課・谷本三佐行)

野菜

秋冬期は、蔬菜類の播種または定植時期となる。台風が多い時期となるため、時期を逃さないよう圃場の準備は早めに行う。

◆土づくり

堆肥・石灰資材等の土壌改良剤は、播種または定植2週間前に施用し、耕起する。

◆元肥の施肥

◆マルチ被覆

レタス栽培のマルチ被覆は必須となるが、それ以外の葉菜類でも除草対策や保水対策、多雨による土壌水分過多への対策・肥料の流出対策として、効果を発揮するのでお勧めする。主に9月以降に定植する作型は、保温効果がある黒マルチを使用する。

◆播種・定植

種まき後と苗の植え付け後は、十分にかん水して、発芽と活着を促す。

◆台風対策

事前対策として、排水路のつまり等の点検・補修を行い、冠水時の速やかな排水に備える。暴風被害の恐れがある場合は、防風ネット等でべたがけ被覆し、被害の軽減に努める。(写真3)



写真3 防風ネットのべたがけ被覆

花き

◆施設花き

9月はスターチス、カスミソウ、トルコギキョウ等の定植時期となる。高温期のため、定植前にハウス内の温度上昇を防ぐ対策として遮光、散水等を行い地温低下に努める。定植は日中の高温期を避け、夕方涼しくなってから行う。スターチス、カスミソウは深植えにならないように、鉢土の表面が見えるぐらいの浅植えを心掛ける。トルコギキョウは植え傷みさせ

台風通過後に冠水や浸水を受けた圃場では、速やかに排水に努め、液肥の葉面散布等により生育の回復に努める。あわせて殺菌剤の薬剤散布により腐敗病の発生防止に努める。薬剤については、営農経済指導担当者に相談する。

◆病害虫防除

生育初期のヨトウムシ、アオムシ、コナガ、アブラムシ等による食害及び吸汁に注意する。害虫対策として、定植前にセル成型育苗トレイへの粒剤散布や葉液かん注すると作物の根から吸収されて作物全体に移行し、3〜4週間程度の残効もあるため、生育初期の害虫対策に効果的である。薬剤については営農経済指導担当者に相談する。(営農指導課・谷本三佐行)

◆露地花き

ハボタンやケイトウなど、露地花きについても乾燥に注意する。加えて、適度な水分を保つように管理する。また、大雨に備えて排水路を確保しておくことよ。

◆病害虫防除

定植直後は、特にヨトウムシ類に注意する。薬剤散布の際には葉裏にも薬剤がかかるよう丁寧に散布する。また、薬剤防除だけに頼らず、防虫ネットを設置するなどの耕種防除を併用する。

防除薬剤は、アフアーム乳剤(1000倍・発生初期・5回以内)やヨーバルフロアブル(2500倍・5000倍・発生初期・3回以内)等がある。発生が多い場合は、脱皮阻害剤で残効が長いノーモルト乳剤(2000倍・発生初期・2回以内)も使用する。(串本支所営農経済・田中大介)

★QRコードを読み込むと、記事の様子が動画で分かります♪

白浜町 栄

「勉強して満足のいく品質に」
ケイトウ3品種を13㍍で栽培

古和田 三郎さん

白浜町栄の古和田三郎さん(51)は、ケイトウの出荷を7月初旬から始めた。「周防(すおう)」、「オレンジクイーン」、「サカタプライド」の3品種を13㍍で栽培しており、出荷は9月末まで続く。

昨年ケイトウの栽培を始めたという古和田さんだが、栽培管理において害虫防除をこまめにしなければ、すぐに被害を受けることを痛感しているという。本年産は花首が弱く、満足のいく品質にならなかったとのこと。

「地域でもっとケイトウ栽培を広めたいし、もっと勉強して品質を高め、消費者に手に取ってもらえるような満足のいくものを作りたい」と話している。



鮮やかな赤色が特長の「周防」を収穫する古和田さん



伸長した徒長枝を間引く様子に見入る参加者(稲成梅部会)

J A 紀南
梅部会

梅の翌年の結果層の確保へ
夏季剪定の講習やモデル樹



令和6年産の梅が過去にない不作となったのを受け、J A 紀南では生産安定対策の一つとして、翌年の結果層の確保をと、夏季剪定の実施を呼びかけている。梅部会では8月上旬にかけて、管内9会場で講習会を開き、14カ所にモデル樹を設置した。

夏季剪定の対象は、今年の不作樹で、実施時期は7月から8月。栄養生長に傾き新梢(徒長枝)が多く発生した木としている。樹冠内部の徒長枝を間引き、採光条件を良くし、結果枝を枯らすことなく花芽の充実を図ることが目的だ。

稲成梅部会は7月17日に講習会を開き15人が参加した。営農指導員が林立した徒長枝を次々と間引いてく様子に、参加者も「光が当たるようになった。不作の木で試したい」と話していた。

合併に伴う販売出荷資材に関するお知らせ

令和7年4月1日、県下8 J A 合併による「和歌山県農業協同組合」の発足に伴い、現在皆様にご利用いただいています J A 紀南の販売出荷資材について、次の通り切り替えを進めますので、対応をよろしく申し上げます。

●購入済みの販売資材

- ・段ボール資材(出荷用段ボール箱)
- ・副資材(フィルム・袋・パックなど)

令和8年4月1日より
新資材に切り替えます。

(移行期間を合併日より1年間設けます)

[備考]

- ・令和7年4月1日以降、順次、新資材に切り替えを行います。
- ・切り替えに伴う残在庫の返品はできませんので、令和7年度使用分の資材は余らないように調整してご注文ください。
- ・令和7年度中に出荷が始まり、令和8年度にかけて出荷が続く品目(イチゴ、ハクサイ、キャベツ、ウスイエンドウ、ミニトマトなど)は出荷が終了するまで令和8年4月1日以降も旧資材を使用いただけます。

●詳しくは、

J A 紀南 最寄りの営農経済窓口まで



9月の農作業

J A 紀南 職員募集

採用時期：令和7年4月1日または、令和6年度採用(中途採用)
応募資格：①令和7年春に大学・短大を卒業見込みの方(新卒者)
②採用試験日において高卒以上の方
※①②ともに令和7年4月1日現在で満35歳以下(平成元年4月2日以降生まれ)の方
待遇：当 J A 規定によります。
勤務地：原則として J A 紀南管内 田辺市(本宮町・龍神村を除く)・上富田町・白浜町・すさみ町・串本町(旧古座町を除く)
※ただし、一部県内の他エリアや県外事務所(北海道・東京・名古屋・大阪)に勤務する場合があります。
申込方法：①履歴書②卒業(見込)証明書③成績証明書④写真1枚(履歴書に貼付したものと同一写真)を提出ください。
申込締切日：令和6年9月9日(月) J A 紀南人事教育課 必着
選考方法：●書類選考●1次選考=筆記試験(一般常識、小論文、性格検査)と1次面接●2次選考=2次面接
1次選考：9月17日(火)、もしくは9月18日(水)
2次選考：10月2日(水)・その他
その他：中途採用者の採用時期については要相談といたします。

お問合わせ 書類提出先 J A 紀南 人事教育課
〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘24番17号 ☎0739-25-5736



詳細はこちらからご確認ください。

◆病害虫防除

花 木

病害虫の発生には、引き続き注意が必要である。また、風通しを良くするため、適度に剪定をし、病害は早期に摘み採るなど、病害虫が発生しにくい環境づくりに努める。特に注意する病害虫は次の通りで、薬剤については、営農経済指導者に相談する。

- グンバイムン
軍配の形をした羽が特長で、5〜9月頃まで葉裏に寄生して葉を吸汁し、葉の表面には白いカスリ状の傷が見られる。防除は、発生初期に葉裏に丁寧に散布する。
- フシダニ
発生すると旧葉に濃緑色の斑点がモザイク状に見られる。発生初期に葉裏に丁寧に薬剤を散布する。
- 輪紋葉枯病
8月号を参考に防除する。
- すす病
発生すると葉や枝の表面が黒色の粉状のカビで覆われる。カイガラムシなど植物を吸汁する害虫の分泌物・排泄物が発生原因となる場合が多く、カイガラムシなどを防除すれば発生が軽減される。(串本支所営農経済・田中大介)

和歌山県からの重要なお知らせ (特になし・りんご生産者の皆様へ)

かしょうびょう 火傷病の発生防止及び来季生産に万全を期すためのお願い

●火傷病(かしょうびょう)について



- ・中国で火傷病が発生したため、中国産なし・りんごの花粉等の輸入が停止(国内では未発生)
- ・中国産花粉で授粉作業をすると伝染する恐れ
- ・有効な防除方法はなく、感染すると、樹全体が枯死し、全国に大きな影響を及ぼす

←特徴的な症状
葉や枝が火にあぶられたような症状

●お願い

- ① 入手時期や生産年度にかかわらず、全ての中国産花粉の購入・使用はしないでください。
- ② J A や県が行う火傷病の症状の調査にご協力ください。疑わしい症状を見かけたり、不明な点は J A または振興局へ連絡ください。
- ③ 来季生産に向けて、自家採取等による授粉対策に取り組みましょう。



チームワークを発揮して見事優勝に輝いた上秋津少年野球クラブ



最後まであきらめず戦い抜いた準優勝の朝来パワーズ

第22回 JA 紀南旗争奪ちやぐりん学童軟式野球大会

JA紀南は7月20日・21日・27日の3日間、「第22回JA紀南旗争奪ちやぐりん学童軟式野球大会」を神島台運動場で開き、13チーム(252選手)が熱戦を繰り広げました。トナメントの結果、「上秋津少年野球クラブ」が「朝来パワーズ」を6対1で下し、優勝を勝ち取りました。

夏空の下で熱戦展開!

上秋津が13チームの頂点に

大会は地域の青少年健全育成と、スポーツを通じ若者を支援することで次世代のJA活動への理解と参加促進を目的に、田辺・西牟婁学童協議会の主催、JA紀南の後援、JA共済の協力のもと毎年開催しています。開会式では、全チームの入場行進を審査する「ベスト行進賞」に、白浜クラブが



上秋津少年野球クラブの野村主将

受賞。選手宣誓は上秋津少年野球クラブの野村主将が務め、熱戦の火ぶたが切つて落とされました。夏空の下、選手たちは暑さに負けず元氣いっぱいプレーを披露。捕球から矢のような送球や果敢な走塁にヘッドスライディング、フェンスオーバーなどパワフルなバッティングなど球場は熱気に包まれました。JAからは選手全員に「ち

決勝戦レポート



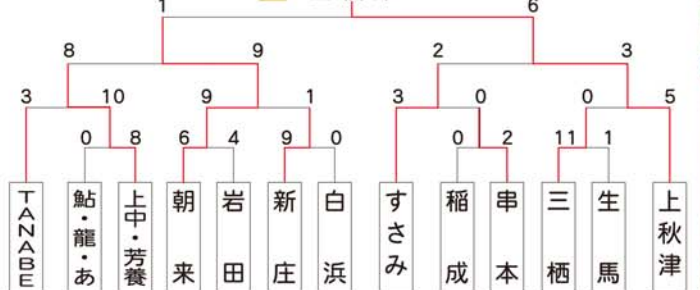
決勝戦は、攻守のバランスがとれた上秋津少年野球クラブと、粘り強い試合展開で勝ち進んできた朝来パワーズが激突。1回裏、上秋津が先制すると、朝来も負けじと3回にタイムリーヒットで同点に追いつく。さらにチャンスを広げるがホームで相手の好守

Score table for the final game: 朝来 001000 | 1, 上秋津 10023X | 6

で追加点を奪えず。ピンチをしのいだ上秋津は4回、5回と追加点をあげ、そのままゲームセット。栄冠に輝いた。

野村主将(上秋津) これまで準優勝が最高成績だったので、ようやくみんなの力で優勝できてうれしい。どのチームも力を付けてきているので、自分たちも負けずに頑張りたい。

優勝 上秋津



ベスト行進賞は白浜クラブ



「ちやぐりん誌」と梅ドリンクを進呈。支所の職員も応援に駆け付けました。

記事に関するお問い合わせは、JA紀南ふれあい課(☎0739-25-5806)まで。新規会員も募集しています!

すさみブロック

毎年恒例の味噌作りに20人3日間かけて全工程が終了

女性会すさみブロック(渡瀬道恵ブロック長)は7月24日から26日までの3日間、すさみ支所で毎年恒例の味噌作りを行い20人が参加しました。

講師は、女性会員の川口八重子さん。2升分の味噌を仕込み、1日目と2日目は米や麦を蒸して麴をつける作業を行いました。3日目に麴がついているのを確認すると「いいにおいがするね」などと話しながら、煮た大豆と塩、米と麦を合わせてミンチ機にかけ、タルにすき間なく詰めて全工程が終了しました。

これから3カ月ほど発酵させます。会員も「食べるのが楽しみ」と話していました。(ふれあい課・西田愛美)



味噌作りを楽しむ会員

白浜ブロック 白浜支部

梅ジュース作りとバーベキュー 帰りには紀菜柑で買い物も

女性会白浜ブロック白浜支部(堅田チヤ子支部長)は7月26日、田辺市秋津川の紀州備長炭記念公園で梅ジュース作り体験とバーベキューを行い、16人が参加しました。

特産品である梅を使った梅ジュース作り体験では、冷凍梅を使用した失敗しない作り方を教わり、梅の効能についても説明がありました。この時期は熱中症予防にもなることを聞き、できあがるのが待ち遠しい様子でした。

体験終了後は、楽しみにしていたバーベキュー。網いっぱいにお肉や野菜を広げて楽しみました。帰りには紀菜柑で野菜や切り花を買い求めていました。(ふれあい課・南部仁美)



梅ジュース作りを体験する会員

なかへちブロック

災害避難ゲームで課題再確認 地域住民も参加の防災学習会

女性会なかへちブロック近野地区(大森知子地区委員)は7月2日道中会館で会員11人と地域住民3名が参加した防災学習会を開きました。

行政から職員を講師として招き「きいちゃんの災害避難ゲーム」を通じて従事する内容や状況に応じて判断力を養う避難所運営シミュレーションを行いました。

ゲームをしながら、もやもやするポイントや何が一番必要なのかを話し合う良いきっかけになりました。

(ふれあい課・濱本和美)



ゲームを通じて防災への意識を高める会員ら



岸本県知事から感謝状を受け取る紀菜柑の梅田佳史店長

令和6年度献血運動の推進で A P I A 店と紀菜柑に感謝状

献血運動の推進に関する県などの令和6年度表彰で、JA紀南からAコープA P I A店が厚生労働大臣感謝状を、ファーマーズマーケット紀菜柑が知事感謝状をそれぞれ受賞しました。

7月29日には、県庁で贈呈式があり、紀菜柑の梅田店長が出席。岸本周平県知事から感謝状と記念品を受け取りました。

献血可能人口あたりの献血比は和歌山県が全国第3位（令和5年度）とのことですが、少子高齢化により献血の減少や若年層の献血離れが見られるとのこと。岸本知事は「献血可能年齢となる高校生をはじめ、若年層の献血意識の向上を図りたい」とし、普及活動の強化、推進への協力を呼びかけました。

牛乳パックで和紙作り

おやこ・で・あぐり第3回講座

JA紀南は7月6日、中央営農経済センターで「おやこ・で・あぐりすくーる」の第3回講座を開き、親子45人が牛乳パックを使った和紙作りを楽しみました。

受講生は、持参した牛乳パックを熱湯に浸して表面のビニールをはぐ作業から始め、細かくちぎってミキサーにかけた後、型に流し込んで水気を取る工程を行いました。



慎重に紙すきを行う親子

1403世帯来場で賑わう 総合選果場で夏の大感謝祭

JA紀南は7月13・14の両日、田辺市下三栖の総合選果場で総合選果場での夏の大感謝祭を開催しました。

全員失敗することなくA4サイズの和紙が完成。「難しそうでしたが、親子で協力してうまくできたと感想を述べていました。」

「ぎおんさんの夜見世」に出店 新庄支所の職員・組合員ら

JA紀南新庄支所は7月13日、田辺市の無形民俗文化財である「ぎおんさんの夜見世」のイベントに出店し、職員と組合員合わせて25人が屋台を出店し、地域住民と交流を図りました。また、野菜や果物で作ったお寿司などの作品も展示。多くの人出で賑わいました。



屋台出店で地域住民と交流

コラム

ゴールドラッシュの魅力



共済部 事故相談課 谷地 武志

JA紀南では初夏の風物詩として、5月下旬からAコープを中心にトウモロコシのゴールドラッシュの販売が始まります。私は出荷しますが毎年注文いただく方々や家族、特に孫男3人のために一生懸命栽培しています。面積としては約150坪（5畝）の畑で栽培していて、JAで購入した苗約1300本位を定植しますが、収穫頃には60%〜70%位のできあがりになります（下手ですが）。

一人で作業をしているため、全部が同じ時期に育つと収穫時に大変なことになるので、前半と後半に分けて定植し、特に前半は遅霜対策としてトンネル栽培をしています。手間暇がかかること、天気具合を見ながらの作業となり大変です。

今までは何とか家族の助けもあり上手いこと対応できていて毎年甘くて美味しいものが育っています。3月上旬の圃場作りに始まり、6月の収穫まで作業が基本土、日になるため、3カ月間は大変充実しています（釣りに行けんし）。

間の作業としては草刈り、防除（アブラムシとアワノメイガ）、ヤングコーンの収穫（芽かき）と続いていきます。5月下旬には田植え（5反）もありますので、段取りが大変です。

スイートコーンを栽培していて、難しく感じるころは、肥料の量、風の対策、鳥獣害、あと収穫開始の時期です。特に収穫のタイミングは考えさせられます。

若かったら（早い収穫）甘くないし、また1本1本の生育も違い（人間と一緒に）、本当に考えさせられます。

先生である父親の「もう採ってええぞ」の言葉と味見担当の妻の評価でOKが出たら収穫開始。楽しみとしては収穫開始前のナマでの試食（甘い、美味しい）今年もみんなに喜んでもらえたい。

しかしながら年を重ねるにつれ、気力、体力が低下してきて、作業中休憩の回数が増えて、今年で辞めようという毎回頭の中に辞めたい病が発生します。

この病気に効く薬は無いものか、それは購入いただいたりしている方々の「美味しかったよ、また来年頼まよ」の言葉と家族の笑顔、特に孫のために体力の続く限り頑張つて作り続けようと思います。

コンプライアンス研修開く 各所から担当者36人が参加

JA紀南は7月25日、本所でコンプライアンス担当者研修会を開き、各部・支所・事業所の担当者36人が参加しました。意義や違反による影響、マネーロンダリングの概要等を研修。担当者は学んだことを所属の職員に伝え、コンプライアンス遵守徹底を図ります。

お詫びと訂正

本誌8月号で記載の間違ひがありました。紀菜柑の役員紹介（6ページ）で長野支部長を佐谷昇平さんと紹介したのは誤りで、正しくは曾谷晃次さんです。女性会だより（17ページ）のトマト収穫体験で日置川ブロック長を浦川信子さんと記載したのは誤りで、正しくは浦本信子さんです。お詫びして訂正いたします。（編集部）

編集部のつぶやき

■在庫が過去最少。相対取引価格が元年産以来の高値。米のことである。インバウンドの影響もあるとか。人は価格（金）に敏感だ。株値はほっておいで、タマネギでも鶏卵でも、農産物は少し値段が上がると、「家計を直撃！」とかマスコミの格好のネタにされる。食の安全性とか言っても、やはり値段が先なのか。話を米に戻すが、茶碗一杯のご飯は、いったい何円？ 飯に5円2400円のコシヒカリとしよう。33合で66杯とれる。答えは1杯36円だ。それを晩飯に3杯も4杯も食べますか。缶ビールなら1本180円はするの。米の花の咲いた頃の水田。水を張ったり、その後干したりと、大変苦労している生産者の姿を近くで見ると、どれほど手間暇をかけているのか。個人的にだが、私は米は決して高くはないと思う。生産者の苦労を知っている。山本

JA紀南公式Instagram 7月「いいね」ベスト3

JA紀南のInstagramで7月に「いいね」の数が多かった投稿を紹介。*キャンペーンは除外



1位 南高梅の天日干し現場へ 田辺市の岩見さん
7月24日投稿
175いいね!
炎天下の中、梅の天日干しに精を出すのは、田辺市の岩見さん。JA紀南の梅加工場もフル稼働です。



2位 「えべっさん」の総本山 西宮神社で梅の奉納行事
7月10日投稿
156いいね!
平成23年から毎年行っている恒例行事で、今回は特産物PR大使の宮本李菜さんも駆けつけました。



3位 選別中に「リアルうめっぴ」本物の南高梅果実です
7月12日投稿
146いいね!
梅農家の選別作業中、コロッと出てきたのは「リアルうめっぴ」?! 皆さんにはどう見えますか。

JA紀南オンラインショップ 7月売り上げベスト3

和歌山の特産を取り扱う、JA紀南のオンラインショップです。 <https://www.ja-kinan.com/>



1位 冷凍南高梅 500g
収穫した紀州産南高梅を洗浄後、冷凍しています。お手元に届き次第、梅ジュース・梅酒作りが楽しめます。（8月下旬頃再入荷予定です）



2位 JOIN結鞠 330ml×12パック
八朔と夏みかんのベストマッチ。最高結鞠になりました。紙パックの飲み切りタイプになっております。



3位 ご家庭用 完熟うすしお味 まるの梅 500g×3パック
紀州の南高梅を、梅の風味を生かしながらうすしお味に仕上げた、甘酸っぱく爽やかなブルーティな梅干しです。

お問い合わせは JA紀南産直係まで ☎ 0120-36-9159 (平日 9:00~16:30)

9月の予定

- ◆企画管理
 - ◎採用試験……………17日・18日
- ◆くらしの活動
 - ◎第14期おやこ・で・あぐりすくーる(第5回講座)…7日
 - ◎第13期女性大学「きらっと」(第3回講座)…13日
- ◆金融事業
 - ◎総合相談会……………20日
 - ◎降雹被害対策融資(生活営農資金〈知事特認〉、自然災害等緊急対策資金)……………9月末まで
 - ◎定期積金キャンペーン(すこやか、すくすく、退職金、相続専用)……………令和7年3月末まで
 - ◎定期積金キャンペーン(わんぱく、ふりかえ〜)……………令和7年3月末まで
- ◆共済事業
 - ◎3Qキャンペーン……………9月末まで
 - ◎こども共済お見知りキャンペーン……………9月末まで
 - ◎JA共済アンパンマンこどもくらぶ会員募集…12月末まで
 - ◎保障点検キャンペーン〜くるま編〜……………令和7年3月末まで
- ◆指導事業
 - ◎農業塾(第7回講座)……………4日
- ◆販売事業
 - ◎令和6年産みかん販売対策会議……………中旬
- ◆Aコープ紀南
 - ◎夕市……………7日(土)15時30分〜17時30分(デリシスイなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)
 - ◎朝市……………21日(土)開店〜正午(デリシスイなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)

JAのお得な情報をお届けします!

JA紀南(右のQRコードから) 友だち募集 募集中

LINE公式アカウント



9月 無料相談会

弁護士 税理士 による

法律や税金・相続に関することなど個別にご相談いただけます。

【日時】9月20日(金)午前9時〜正午
【場所】JA紀南本所(田辺市朝日ヶ丘24-17)
【お申込み・お問い合わせ】JA紀南金融課(電話0739-23-3516) ※電話予約が必要となります。

今月のピックアップ!

SDGs

JA紀南のSDGsへの取り組み

本誌14ページ「令和6年度献血運動の推進について感謝状」

SDGsの目標 3 健康と福祉

献血運動の推進に関する県などの令和6年度表彰で、JA紀南からAコープAPIA店が「厚生労働大臣感謝状」、紀菜柑が「知事感謝状」をそれぞれ受賞しました。

JA紀南は事業や活動を通じてSDGsに取り組んでいます。

JA紀南 売物件のご案内

① 物件名 近露小原土地
所在地 田辺市中辺路町 近露 148
地目 山林
土地面積 975㎡(294.93坪)



② 物件名 新庄町田鶴土地
所在地 田辺市新庄町1766-1 他2筆
地目 山林 / 雑種地 / 用悪水路
土地面積 1133.49㎡(342.88坪) (平地部分 720㎡)



上記物件について、入札による売却を予定しています。買受けを希望される方は、下記までお問い合わせください。
【受付期日】令和6年9月30日まで 【お問合せ】JA紀南 総務部 管理課(担当:中井) 電話 0739-23-3450



新米の季節到来
お求めは紀菜柑で

JA紀南ファーマーズマーケット「紀菜柑」より、8月から9月にかけての旬情報をお届けします。新米や極早生ミカン、ブドウなど紀南を代表する農産物が目白押しです。

紀菜柑発!
四季菜
直売所 かわら版

新米の季節が到来しました。生産者の皆さんが大切に育てあげた地場産のお米を一粒一粒、大切に味わいましょう。



精米も承ります

当店でお米を購入いただいた方については精米も承りますので、ご希望の方は従業員までお気軽にお声がけください。

8月〜9月にかけての地場産入荷予定(一部)



8月のイベント情報
8月24日(土) 明方醤油フランク販売

JAめぐみの「とれっ たひろば」の明方醤油フランクを1本200円で店頭販売!

現場レポート(7月開催分)

紀菜柑 だより

真夏の肉フェス

JAめぐみの「とれっ たひろば」
JAみえきた「いなべっこ」
JA高知「とさのさと」
JAたじま「たじまんま」



JA紀南のファーマーズマーケット「紀菜柑」では7月27日・28日の両日午前9時より、提携ファーマーズである上記4JAとコラボした「真夏の肉フェス」を開催しました。四万十鶏や但馬牛などこだわりの品が多数並んだほか、ニンジン・タマネギの詰め放題、ガラガラ抽選会なども行い、多くの来店客で賑わいました。

エコープマーク品 味付けぼん酢

国産ゆず果汁使用! おいしくてリーズナブルな「味付けぼん酢」は、焼き魚など料理の味付けにもおすすめです。



「お盆」です

8月13日から16日は

盆 団らんは こだわりの食材で

8月は「お盆」ということで、家族や親戚等集まる方も多いのではないのでしょうか。団らんのお供に、Aコープ紀南自慢のお肉やお魚、お惣菜はいかがですか。

8月のイベント 12月〜15日

お盆おもてなし 特集
こだわりA5ランクの肉や魚、惣菜など豊富に品揃え!
※実施店舗⇒COOK-GARDEN、デリシスイなり、APIA、あぜみち、VASEO

A.coop 旬彩版

デリシスイなり店 精肉 売れ筋ランキング

| | |
|-------------|--------------|
| 1 豚細切れ | 6 牛細切れ |
| 2 合挽きミンチ | 7 豚肩ロース切り落とし |
| 3 若鶏モモ肉 | 8 若鶏ムネ肉 |
| 4 和牛細切れ | 9 若鶏ササミ |
| 5 若鶏切身(モモ肉) | 10 若鶏手羽中 |

※令和5年9月の売上件数から算出しています。

check! 食品トレー回収BOXのご利用に関するお願い

回収対象は、発泡スチロール製トレー、透明食品トレーの2種類です。トレーの再利用に向けた取り組みですので、回収BOXに設置している注意事項を参考に、分別の程よろしくお願ひします。

夏のおもてなし 料理予約承り中

店舗従業員にお声がけください。(申し込み期日:商品引取日の2日前まで)
※実施店舗⇒COOK-GARDEN、デリシスイなり、APIA、あぜみち、VASEO、無野古道なかへち、あゆかわ



JA公式LINEで お得情報を配信!



JAインスタ企画
#梅料理しか
勝たん3

入賞者提供 Vol.09
梅料理レシピ紹介

材料(2人分)

- 梅干し 2個
- 炊き立てご飯 お茶碗一杯
- 大豆ミートのそぼろ 1袋
- 料理酒 大さじ2
- みりん 大さじ2
- しょうゆ 大さじ2
- すりおろししょうが 大さじ1
- 自家製ソシ 3枚
- 白ごま 少々
- 濃い緑茶(氷入り)

大豆ミートそぼろの冷やし梅茶漬け

POINT

今回大豆ミートを使用していることで、しっかりとショウガのきいた食べ応えのあるお茶漬けにしました。そして、調理時間も少ない上に食べ応えのある食欲のわくレシピにしました。
大豆ミートはお肉のような食材なのですが、高たんぱく・低カロリー・そして食物繊維もたっぷり。梅干しの味がしっかりと感じられ、でも梅干しのすっぱさが少し苦手な子どもさんでも食べやすい1品となりました。

①【大豆ミートでそぼろを作る】

大豆ミートと大豆ミート用の材料を火にかけて炒める。

②お茶碗に炊き立てのご飯をいれ、そぼろ→ソシ→梅干し→白ごまをかける。

③氷入り緑茶をかけて、梅干しをつぶしていただく。



令和5年の7月～8月にJA紀南の公式Instagramで開催した、梅の料理写真コンテスト第3弾となる「～#梅料理しか勝たん3～」で119点の応募作品の中から入賞した料理レシピ10点を順次紹介します。

第245回
あなたもチャレンジ!
家庭菜園
スイスチャード
カラフルな葉は観賞用にも
園芸研究家◎成松次郎

図1 畑の準備



図2 種まき(じかまき)

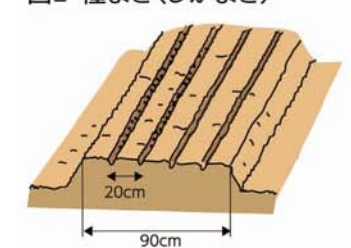
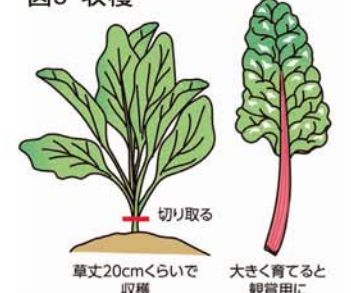


図3 収穫



スイスチャードは和名をフダンソウ(不斬草)といいますが、ホウレンソウと同じアカザ科の野菜で、おひたし・あえ物・炒め物に利用します。生育適温は15～20度ですが、暑さ・寒さに強く、ホウレンソウの作りにくい夏に容易に栽培ができます。このように、フダンソウの名前は季節を問わず絶え間なく栽培できることに由来します。中間地では、春まきは4月に種まきし、5、6月に収穫し、夏まきは7月にまいて8月に収穫できます。秋まきは10月に種まきし、12月から下葉

をかきながら収穫を始めます。
【品種】
「アイデアル」(円カタのタネ)、「フライトライト」(タネイ種苗)は葉柄、葉脈が赤白、黄色などに着色します。フダンソウと呼ばれる品種には、「ふだん草」「うまい菜」などがあります。
【畑の準備】
事前に1平方メートルあたり苦土石灰150gを予定の畑に散布して耕しておきます(図1)。その後、化成肥料200gと堆肥2kgを施し、床幅90cmの栽培床を作ります。

【種まき】
10～30度で発芽し、適温は25度程度です。じかまきでは、間隔20cm程度、株間5cm程度の間隔で1カ所に3、4粒を種まきします(図2)。1粒の種(種球)から2、3本発芽するので、厚まきしないよう気を付けましょう。種まき後は、不織布でべたかけをして、幼苗を保護すると良いでしょう。苗作りをする場合はセルトレーや小型ポットを使い、本葉5、6枚まで育て、栽培床に間隔20cm程度、株間15cm程度に植え付けます。
【間引き・追肥】
発芽後2、3回に分けて間引きします。初めは本葉が開く頃に、生長の遅れた株や密になりつつある所の株を抜き取ります。最後の間引きで本葉4、5枚の頃に株間15cm程度にします。このとき追肥として化成肥料は1平方メートルあたり30g程度を条間に施して根元に軽く土寄せします。
【収穫】
えぐみの少ない若取りを心がけ、春まきで種まき後40～50日、夏まきで30～40日、秋まきでは40～60日で、草丈が20cmくらいから収穫します(図3)。下葉からかき取って利用すると、長い間楽しめます。カラフルな品種を観賞用とするときは、葉の長さを40～50cmまで大きくすると良いでしょう。また、秋まきでは冬に向かうにつれ、葉が鮮やかに着色します。

トウモロコシと鶏もも肉のスープ



材料(4人分)

- トウモロコシ(皮をむいて4等分) 1本
- 鶏もも肉(1枚を4等分) 2枚
- ネギ(3cm幅) 1本
- ニンニク(つぶす) 1片
- サラダ油 大さじ1
- 料理酒 100ml
- 水 1200ml
- 塩 小さじ1と1/2
- 黒こしょう 適宜
- 小松菜 1/4わ

作り方

- フライパンにトウモロコシ、鶏もも肉、ネギ、ニンニクを入れ、サラダ油を回しかけ、中火で両面に焼き色をつける。
- ①のフライパンに料理酒、水、塩を入れ、中火で30分ほどあくを取りながら煮込む。
- 黒こしょうを入れて味を調え、細かく切った小松菜を入れて、器に盛り付け出来上がり。

材料(4人分)

- スズキ 4切れ
- 米 600g
- 水 550ml
- 料理酒 50ml
- ミニトマト 4個
- 塩 小さじ1/2
- タマネギ(粗みじん切り) 1/2個
- ベーコンスライス(千切り) 4枚
- ショウガ(千切り) 少々
- バター 小さじ1

作り方

- グリルを熱し、塩を振ったスズキの切り身を焼く。
- 炊飯器にといだ米、水、料理酒、ミニトマト、塩、タマネギ、①のスズキ、ベーコンスライス、ショウガを入れ炊き上げる。
- 炊き上がったらバター、黒こしょうを入れて混ぜ合わせ、器に盛り付け出来上がり。

スズキとミニトマトの炊き込みご飯



recommended recipe
Chef Nagai's

シェフ永井のおすすめ



永井智一(ながい・ともいち)
交野市にある「天晴(あまはら)キッチン」オーナーシェフ



田辺市指定史跡の「田辺城水門」

田辺城水門は、田辺湾に流れ込む会津川の河口近くにあり、市の指定文化財となっています。「田辺城」は1606年(慶長11年)、浅野家の家老だった浅野知近によって築城。浅野氏が行った城下の町割は、外敵の侵入を遅らせるため全てT字路で交わるようになって

No.53 県内JAリレー企画>>>
コトばとこおほスポット
田辺城水門(田辺市)

徳川幕府の一国一城制により、公的には館(やかた)と称されましたが、幕末には錦水城とも呼ばれました。安藤家は紀州藩の筆頭家老として、和歌山に常駐し、田辺は親類の安藤小兵衛家が留守居役として、代々城代家老を務めました。明治3年、田辺城は廃城となりお堀も埋められました。津川に面した水門跡は当時の面影が残っています。田辺市街地を散策の際はぜひ立ち寄ってみてください。

ており、城下町は今日の田辺市街のもととなったこのことです。その後1619年(元和5年)、徳川頼宣が紀州藩主となるとともに、その付家老だった安藤直次が3万8000余石を与えられ田辺領主になりました。幕末までこの田辺城は安藤氏の居城でした。

知事賞(最優秀賞)
一般(高校生)の部

日高川町立
かわべ保育所年長

森 万琴さん

「おおきくなったら」

おおきくなったら

ちーちゃんはケーキさんになりたいやろ

まこはパフェやさんになりたい

だから ちーちゃんは1かいでケーキさん

まこは2かいでパフェやさんをする

ちーちゃんには しょうがいがあるから

ときどきケーキさんをてっだってあげるよ



(公財) 和歌山県人権啓発センター

*学校名・学年は応募当時のものです。写真はイメージです。

J.A.カレンダー 2024 作者紹介



9月

丸山灯台

加茂 哲也 さん (田辺市目良)

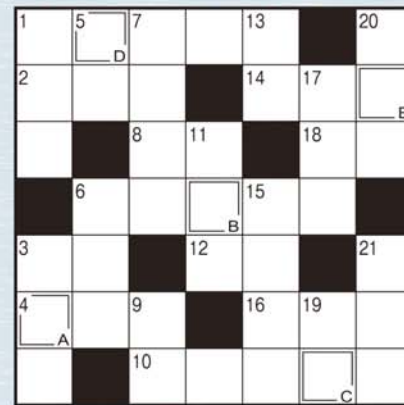


私にとって天神崎は子どもの頃からの遊び場。この日も、潮が満ちて来るのを待ち、岩場に降りて水面に丸山が映るように撮りました。空に浮かぶ月と交差した雲が良い感じでした。カメラは二十歳代の一眼レフからしばらく遠ざかっていましたが、2年前にデジカメで復活させました。登山サークルの「熊野三十六峰の会」では写真班を任されています。

田辺市天神崎で

クロスワード パズル

Q.二重マスの文字をA~Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?



【ヨコのカギ】

- 9月2日は——の日。ハズレくじ対象の抽選もあります
- ドミソとかドファラとか
- 握りずしを数えるときに使う言葉
- ミョウガはこの部分や若い茎を食べます
- 前身は江戸です
- 敬老の日——へ日本酒を贈った
- 素晴らしい考えのこと
- 南の島に似合う植物
- 手振りを交えて説明した
- 急須のお茶を注ぎます
- ノブを持ってあげます

【タテのカギ】

- わらなどで編んで米や炭を詰めます
- 「」や()のこと
- 長く連れ添った夫婦は似てくるとか
- アキアカネ、オニヤンマといえは
- からすみはボラなどの——を加工したものです
- 食パンのふちの部分
- 筒に強く息を送り込んで矢を飛ばします
- 派手なところがありません
- 明日の授業に備えて——をした
- 房で売られる果物
- 神の起こした洪水を箱舟で乗り越えました
- 天竺牡丹(てんじくぼたん)とも呼ばれるキク科の花
- 一時的に寝ること

8月号の答え トコロテン



読者の声

クロスワードパズル応募などでいただいた本誌の感想やJAへのご意見などを抜粋・編集し、地区名・氏名(ペンネーム、匿名)とともに紹介します。

●祖母の所でKinan誌を見てクロスワードパズルにチャレンジしました。うちのペットの兄妹亀がとってもかわいい!
(田辺市・14歳匿名希望)

●一気に暑くなりましたね。日中は本当に危険な状態です。そんな時期でも美味しく食べられそうな「梅しそ唐揚げ」。今週の週末に作ってみます。揚げ物をする台所では汗だくになるでしょうから、熱中症に気をつけます。
(田辺市・56歳匿名希望)

●8月号の特集「農業体験学習」を講読していると、年少少女たちに農業の大切さを学んでいるような気がします。如何にも人間の生活のうちでも農業が大切だと、より勉強になりました。毎月読むのが楽しみです。
(田辺市・竹内司洲男さん)

●毎月、農人を楽しみにしています。楠本さんのトマトに対する愛がひしひし感じられました。ありがとうございます!
(田辺市・櫻井祐子さん)

●6月のオンラインショップの売り上げベスト3が梅ばかりなので、さすが和歌山県だなあと思います。機会があれば愛知県から購入しようと思います。
(愛知県・北野広郷さん)

いしかったです。白こま大葉、梅がいい感じでした。何回も作りたいたいです。主人にも喜ばれました。紀菜柑で今日買ったシルクコーン、とてもおいしかったです。
(田辺市・小谷英加さん)

●地域で行われているイベントなどが知れてうれしい。梅の料理などのレシピがとっても美味しそうだったので、試してみたいと思います。
(田辺市・坂本あけみさん)

●ゴールドラッシュ、すごく美味しかったです!炊き込みご飯、オムライスに入れて子どもと食べました!甘くて食感がしっかりしていて、他の料理にも使ってみたいと思いました。
(田辺市・30歳匿名希望)

●シェフ永井のおすすめのヤングコーンの天ぷらがすごく美味しそうで、真似してみようと思います!
(上富田町・山本美穂さん)

●うちのペットコーナーの亀吉ちゃんと亀子ちゃんがかわいすぎます♡兄妹喧嘩するそうなので見てみたいです。ずーっと長生きしてほしいです。

(すさみ町・56歳匿名希望)

●関東から移住して7カ月が経ちました。今まで利用する機会がなかったJAバンクの口座開設からJAさんの窓口では大変お世話になりました。近隣の方達から畑をお借りすることができ、これから何かとお世話になるかと思えます。つまずいたら頼りにさせていただきます!
(田辺市・長谷川秀樹さん)

●農人を読んで思ったのですが、昔に比べて最近トマトの種類が増え、味も甘くておいしくなったと思います。トマト大好きな人間です。
(田辺市・70歳匿名希望)

●毎月楽しみにしています(特に表紙)。職種が違いますが、農業のことが知れていいです。
(田辺市・山田ひろ子さん)

●農家さんのお話をきくことができ、毎月楽しみにしています。おいしい野菜を育てるのはとても難しいなあと思います、その野菜を食べることに感謝しています。(串本町・渡辺優希さん)

読者プレゼント

Aコープ商品券
500円分

10名様



【パソコン・スマホから応募】

下記アドレスに答えと住所・氏名・年齢・電話番号と本誌の感想や要望、JAへのご意見等を書いてお送りください。
Eメールアドレス
kouhou@ja-kinan.or.jp
⇒右のQRコードからも送信可



*ご意見の一部を本誌で紹介することがありますので、お名前を希望されない方はハガキ、メールとも「匿名希望」とお書きください。

締め切り: 8月31日
(ハガキは当日消印有効)

【ハガキでの応募】

下記を参考にご応募ください。

〒646-0027

JA 紀南広報係
田辺市朝日ヶ丘24-17

(ハガキ表面)

- クロスワードの答え
- 住所・氏名・年齢・電話番号
- 本誌の感想や特集してほしいコーナー、またはJAへの意見等

(裏面)

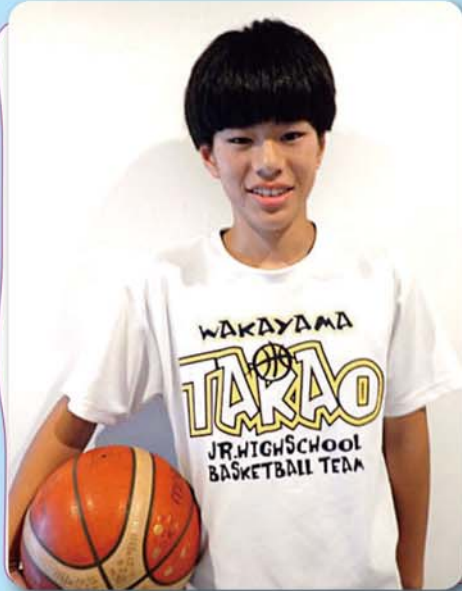
いきいき熱中人

バスケットボールの夏の郡大会で優勝

小学5年生の時、友だちに誘われて「田辺男子バスケットボールチーム」に入り、バスケットを始めました。今も中学校でバスケットを続けており、7月の郡大会にはスモールフォワードとして出場しました。郡大会で印象に残ったのは、チームが優勝し県大会に出場できることと、自身も郡大会の決勝戦で10得点をあげることができたことです。

バスケの練習で一番楽しいのは、5対5の練習試合をしている時です。憧れのバスケット選手はNBAのカイリー・アービング選手で、ドリブルが上手なのが魅力です。今回の夏の大会が中学生としては最後の大会なので、県大会では優勝目指して頑張ります。また、高校に進学してもバスケットを続けていきたいです。

田辺市新方
濱江
日向くん(14歳)



お母さんといっしょ!

田辺市鮎川
かしもと 椋本
あさみ 麻美さん
なのは 菜羽ちゃん(4歳)
さくた 朔汰くん(1歳)

おじいちゃん作のブランコで遊ぶのが日課

歌とダンスが大好きという活発な菜羽ちゃん。保育園で習ってきた歌を歌って、自分で考えたダンスを踊っているよ。最近のブームは工作と塗り絵、それとおじいちゃんが作ってくれたブランコで遊ぶのが日課なんだって。

マイペースな性格だという朔汰くん。車が大好きでいつもミニカーで遊んでいるよ。言葉も覚えてしゃべり始め、その一言一言が家族を笑顔にしているんだって。《お母さんの話》姉弟仲良く、元気に遊んですくすく育ててくれたらうれしいです。



JA職員紹介

なす りゅうたろう
上秋津支所 那須 龍太郎さん



秋津谷選果場で販売担当をしています。主な業務はイチゴ・花き・木炭の販売と稲成・秋津の販売物全般です。

業務では1円でも単価が高くなるように日々頑張っています。趣味は格闘技です。好きでよく観戦します。

すずき れいあ
新庄支所 鈴木 玲有さん



金融窓口をしています。ミスの無いように確認し、分かりやすい説明で組合員や利用者の皆さんに伝えることを心掛けています。

休日は友人とご飯に行き、会話を楽しんでいます。

よした とおる
Aコープ APiA 吉田 徹さん



精肉部門を担当しています。お肉一切れ一切れに心を込めて、商品づくりをしています。

最近、子どもたちにバスケットボールを教えています。できなかったことができるようになっていく成長過程を見るのがとても楽しいです。

ふれあい広場

うちのペット



乙姫ちゃん(♀・メス)

飼い主: 田辺市芳養町 岸本真理子さん

どこへ行くにもいつも一緒。肩に乗ってきたり、後ろをついてきたり、岸本さん家族のことが大好きな乙姫ちゃん。「おとちゃん」と可愛がられています。今では体重7kgと大きくなりましたが、昔はウサギなどをよく捕る狩り上手だったそうです。

JA青年部

さわだ つよし
澤田 剛志さん(34歳) 稲成支部

農業は頑張り次第で成果を実感

18歳で親元就農し、梅農家として約4畝の園地で「南高」をメインに栽培しています。農業は生業であり生活基盤というのは大前提ですが、頑張り次第で成果として返ってくるのが面白いです。

青年部には就農後すぐに加入し、定例会後の交流会などで親睦を深めています。他支部の皆さんと会う機会がないので、支部間を超えた交流が増えてくれると切磋琢磨にもつながり、うれしいです。

2歳と4歳の子どものいるので、「農業をしたい」といつか思ってもらえるような園地維持が当面の目標です。また経営面でもいつ世代交代となるかわからないので、少しずつ勉強していきたいです。



元気です!



やまもと くにえ
田辺市秋津川 山本 國枝さん(83歳)

県道沿いで仲間との直売コーナーを50年

秋津川の県道沿いの自宅前で無人の「こうてんか」という直売コーナーを始めて約50年になります。今は4軒のグループで、四季折々の野菜や加工品を並べていますが、長年やっているから遠方から買いに来てくれる固定客さんもいてうれしいことです。

棚の品物が寂しくならないよう、私も3畝の菜園で年中、何か作ろうと心がけています。コーナーには毎朝8時半頃に品出しをしますが、来られた方やメンバーと会話することができ、張り合いになっています。

できる範囲で!と言いながらも、元気なうちはいつまでも続けたいし、私の大切な趣味であり、何より健康の秘訣です。さあ、秋に向けて、8月からはハクサイやダイコンの種も撒いて準備をしたいと思います。